環境保全施設整備計画 【平成30年度~平成32年度】

石川県

平成29年12月

環境保全施設整備計画の目標等

都道府県名	石川県			個別地域	白山国立公園(室堂園地)
計画期間	平成	30 年度 ~ 平成	32	年度	

目標

白山国立公園の魅力ある自然や動植物を求め登山客で賑わう山頂部の「白山室堂園地」は、山岳地の過酷な環境下にあるため施設の劣化が早く、特にリニューアル後15年を経過した大規模建物「室堂ビジターセンター」についても施設の損傷が発生していることから、計画的な予防保全活動を実施し、全国から訪れる登山者に快適な国立公園施設を提供する。

【目標1】:室堂ビジターセンターについて、建物の劣化を未然に防ぐ予防保全活動により、建物本体の健全度を維持するとともに長寿命化を図る。

【目標2】:衛生面や快適性が課題である室堂ビジターセンタートイレについて、多様な世代や外国人が快適に利用できる施設に更新し利用者満足度を高める。

目標設定の根拠

個別地域の現状

- ・日本三名山の一つである白山は、S37年に国立公園に昇格し、現在では、石川県、岐阜県、福井県、富山県にまたがる約49,900haが「白山国立公園」となっており、年間約4万人を超える登山者が訪れている。
- ・白山国立公園を核に、周辺地域を含む約199,400haがユネスコエコパークに登録されている(H8当初登録、H28.3.19拡張登録)。
- ・白山室堂園地には、休憩、学習展示、管理事務所等の機能を有し登山客の利用拠点である「室堂ビジターセンター(公衆トイレ)」、宿泊施設(うち石川県所有:4棟、民間所有:1棟、公衆トイレ)、その他電気・給排水設備施設などが集積する。

課題

- ・H14年に室堂ビジターセンターのリニューアルや園地内の給排水システムを整備しているが、以降、大規模な改修は行っていない。
- ・今後、築50年を経過し老朽化した宿泊施設(石川県所有)の改修が迫まる中、その他の施設について大規模改修は費用面で困難。
- ・室堂センター横のトイレは「くみ取り式」であるため、衛生面や快適性において支障が大きいだけでなく、和式トイレの使用経験がない若年層が増加。

長	表寿命化対策の整備方針と期待する効果	方針に沿った主要な事業	長寿命化計画名(策定年度又は策定予定年度)
	・「室堂ビジターセンター」について、冬期の凍雪害により損傷しやすい外壁コンクリート版を木材に交換する予防保全により躯体部への雨水浸透による劣化防止を図るとともに、衛生面で課題のあるトイレを更新することで、建物本体の健全化、長寿命化に加え利用者満足度の向上に資する。	に 白山室堂ビジタセンター改修事業	白山室堂ビジターセンター長寿命化計画(H30年度策定予定)

目標を定量化する指標

指標	単 位	定義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
室堂センター外壁修繕面積	m²	修繕面積を予防保全の進捗度として指標化	現地計測	修繕効果の高い箇所の対策進捗率を目標値とする	0%	H29	40%	H32
トイレ利用者満足度	%	利用者満足度を5段階で評価し定量化	アンケート調査	トイレ使用後の評価値(良い・やや良い)を施設改修の効果とする	18%	H29	80%	H32

その他必要な事項

環境保全施設整備交付対象事業等一覧表(1) (金額の単位は千円)

交付対象事業費 138,000 交付限度額 68

番号	公園名等	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体		本事業期間	交付対象	(参考)うち	(参考)うち		(参考)	交付対象事業費の:	年次配分		
田力	公園石寺	学 未石	尹未回川	尹未工件	事業費	開始年度	終了年度	事業費	都道府県費	市町村費	1年目(H30年度)	2年目(H31年度)	3年目(H32年度)	4年目(年度)) 5年目	1(年度)
新規	白山国立公園	白山室堂博物展示施設整備事業	白山市	石川県	326,000	H30	H32	138,000	69,000		138,000	170,000	18,000	1		
合計					326,000			138,000	69,000	0	138,000	170,000	18,000	1	0	0

環境保全施設整備交付対象事業等一覧表(2)

番号	公園名等	事業名	長寿命化に資する事業概要	期待する効果	既存施設 の有無	既存施設の概要	整備年度	国庫補助 の有無	公園事業 の手続	交付対象 事業の 適合
新規	白山国立公園	白山室堂博物展示施設整備事業	室堂ビジターセンター外壁修繕120㎡、トイレ更新80㎡	ビジターセンターの長寿命化、利用者満足度向上	有	室堂センター 鉄骨造2F 床面積766㎡	H14	有	0	0

